



Installation manual JMGO N1 Ceiling Accessory

※マニュアルに記載されている手順はアップデートにより変更になる場合があります。

取り付け工事前に必ずお読みください

【取り付け工事について】

当社は本製品の取り付け工事サービスを提供しておりません。

取り付けの際は、ご自身で別途サービスを手配していただくか、またはご自身での取り付けをお願いいたします。

【製品の返品・交換について】

当社は本製品について、初期不良等の欠陥があった場合、返品・交換の対応を行います。その他、お客様の都合による返品・交換はお受けできませんので予めご了承ください。

【取り付け工事に伴う事故について】

本製品の取り付け工事の際または工事後に事故が発生した場合、その事故の原因が該当製品の初期不良・欠陥でなければ、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。取り付け工事前には必ず製品に異常がないかご確認をお願いいたします。

【取り外し・取り付け・返送に伴う費用について】

故障診断や修理対応のために商品を取り外したり、再取り付けしたりする際に発生する費用、また商品返送の運送便手配やその費用についてはお客様側のご負担となります。あらかじめご了承ください。

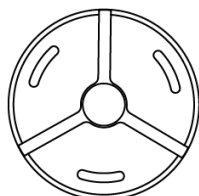
【保証対象外となる場合】

本製品は、下記の状況において保証対象外となります。

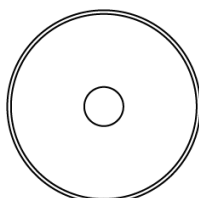
- 施工不良に起因にて生じた不具合
- 故意、不注意又は第三者による損傷の場合
- 大地震、火災等の天災地変による場合

同梱物

- 台座
- 台座カバー
- 支柱×2 (30cm,10cm)
- 支柱カバー×2 (30cm,10cm)
- T字型ヘッド
- 位置決めシール
- マイナススクリューレンチ
- 六角レンチ
- ねじ類 (拡張ボルト×3、プラスねじ×3、拡張プラグ×3)
- 説明書



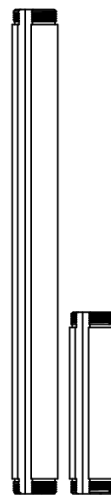
台座



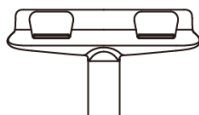
台座カバー



支柱カバー×2



支柱×2



T字型ヘッド



位置決めシール



六角レンチ



マイナス
スクリューレンチ

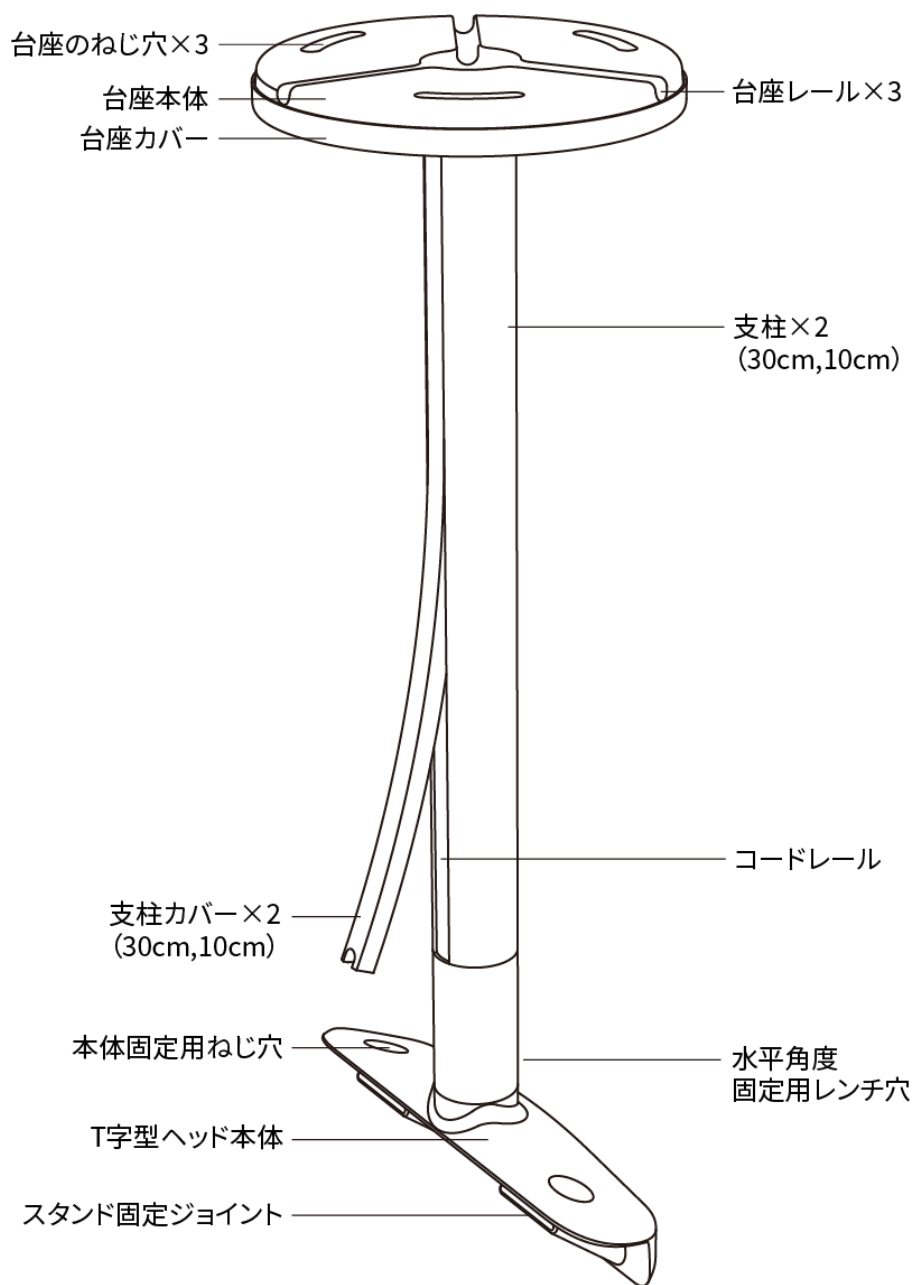


拡張ボルト×3
プラスねじ×3
拡張プラグ×3



説明書

外装の説明



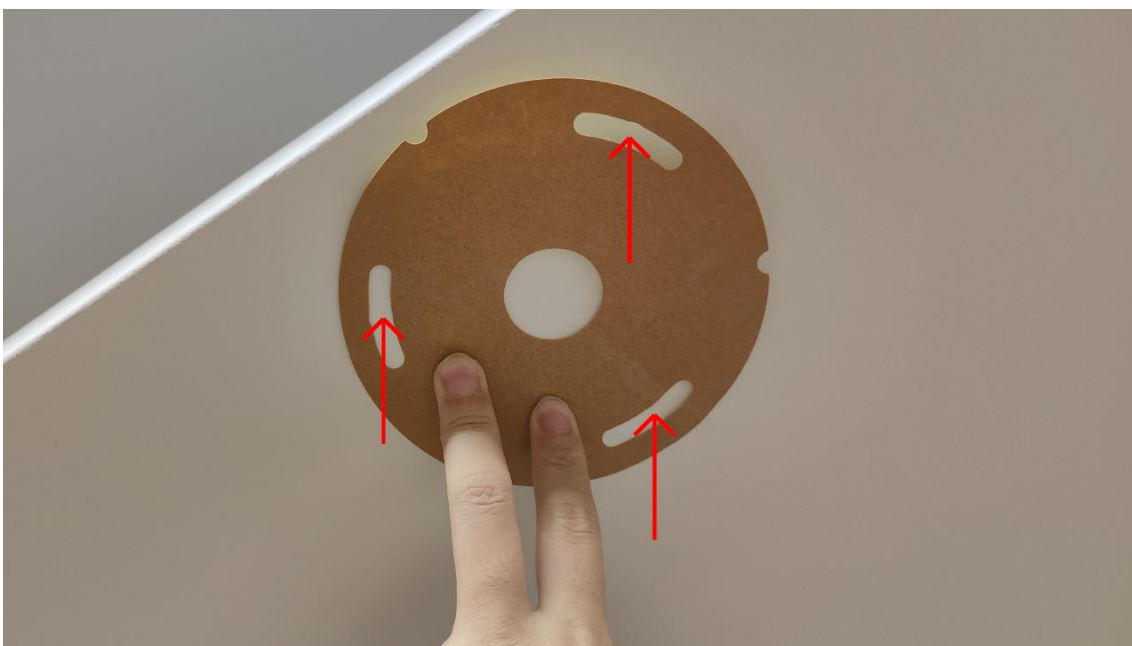
スタンド取付の手順

1. 台座の取り付け位置を決め、ねじで固定する
2. 支柱を台座、T字型ヘッドの順に取り付ける
3. プロジェクター本体の台座を外す
4. プロジェクター本体をT字型ヘッドに装着する

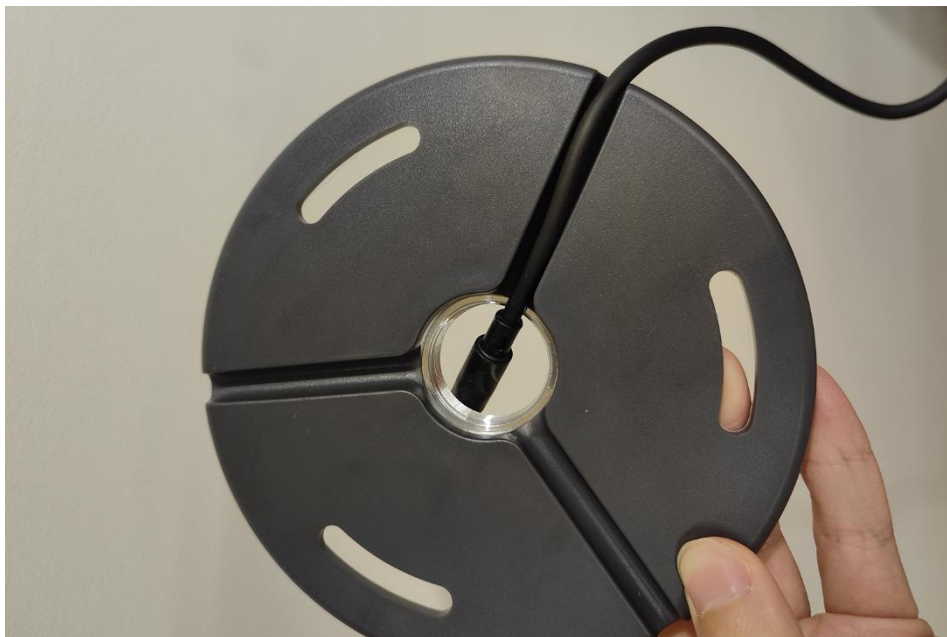
1. 台座の取り付け位置を決め、ねじで固定する

プロジェクターを天吊りしたい位置に、位置決めシールを貼り付けます。

位置決めシールを元に、ドリルやキリなどでねじ穴を3ヶ所開けます。



この時にねじ穴が、使用するねじ類よりも大きくなりすぎないようにご注意ください。しっかりと固定されず、落下の原因となる場合がございます。

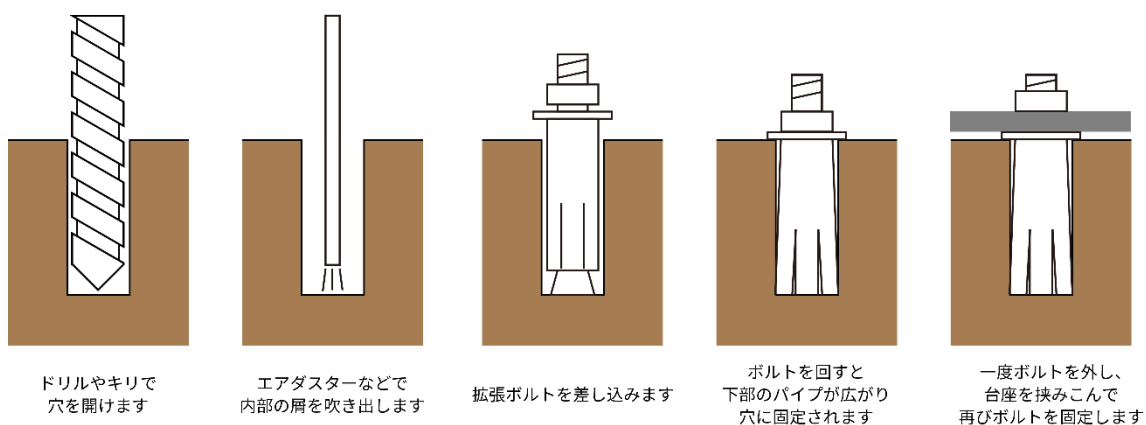


電源コードを天井に這わせる場合は、台座を取り付ける前に、コードをレールに通しておきます。

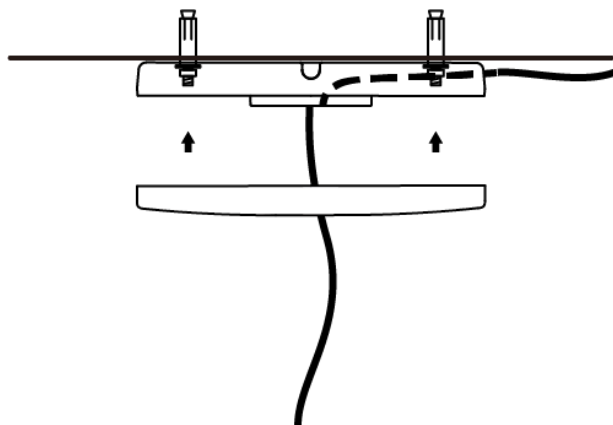
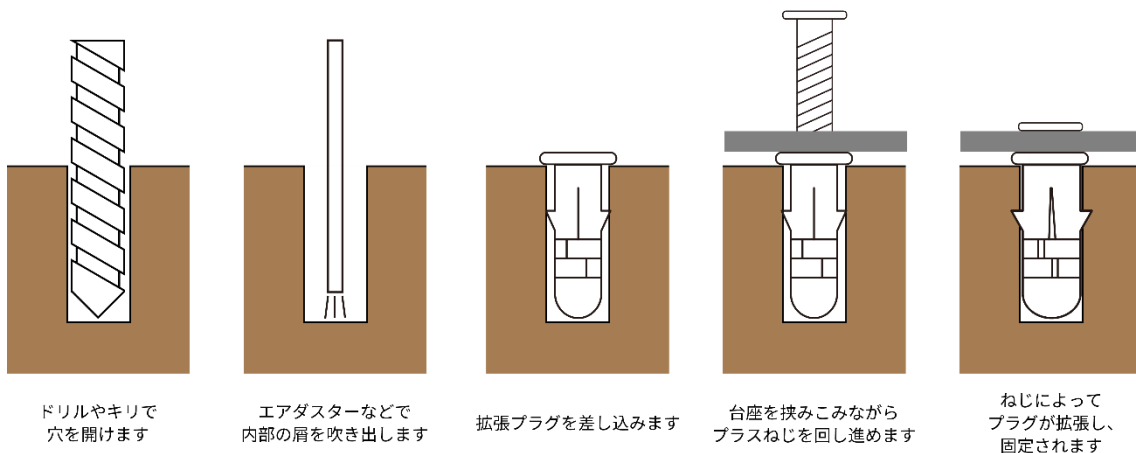
位置決めシールと台座のねじ穴が合うように合わせ、ステンレス拡張ボルトまたはプラスねじ&拡張プラグで台座を固定します。

詳しくは下記の図をご確認ください。

ステンレス拡張ボルトの場合



プラスねじ & 拡張プラグの場合



台座が固定出来たら、台座カバーの中央に電源コードを通し、台座にカバーをはめ込みます。

2.支柱を台座、T字型ヘッドの順に取り付ける

支柱は 30cm と 10cm の 2 種類をご用意しています。

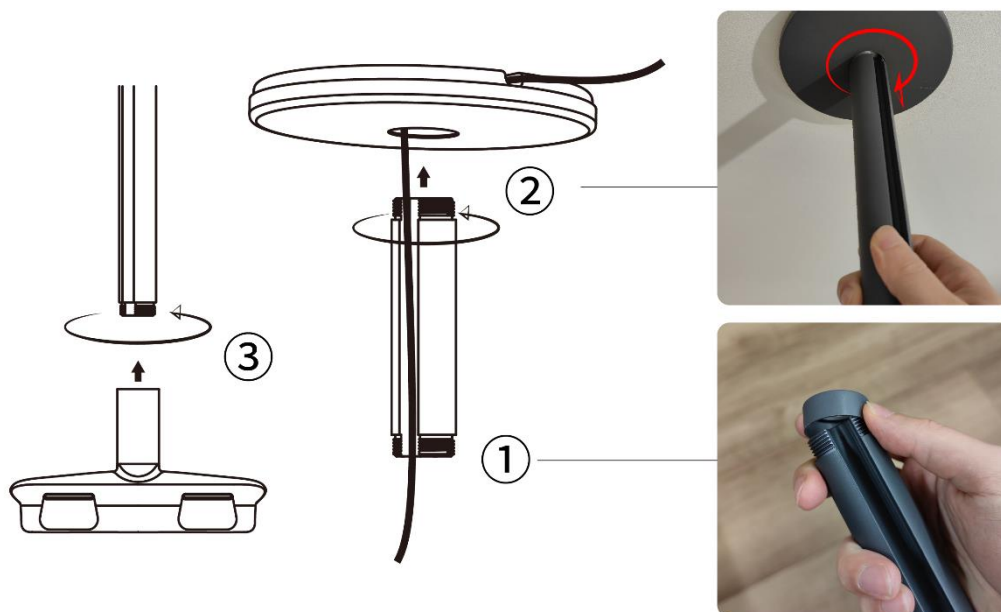
支柱のキャップを外し、支柱を台座のねじ穴にあわせ、時計回りに回し固定します。

電源コードを通していている場合、支柱の溝にコードを通してから回すようにしてください。

同様に、T字型ヘッドのハンドルを支柱のねじ穴に合わせ、時計回りに回し固定します。

この際に支柱が、台座や T 字型ヘッドに対して垂直の状態になっていないと、空回りやねじ山の潰れにつながりますのでご注意ください。

また回す際に力を入れすぎると、同様に空回りやねじ山の潰れにつながります。力を入れずに添わせるような形で回してください。

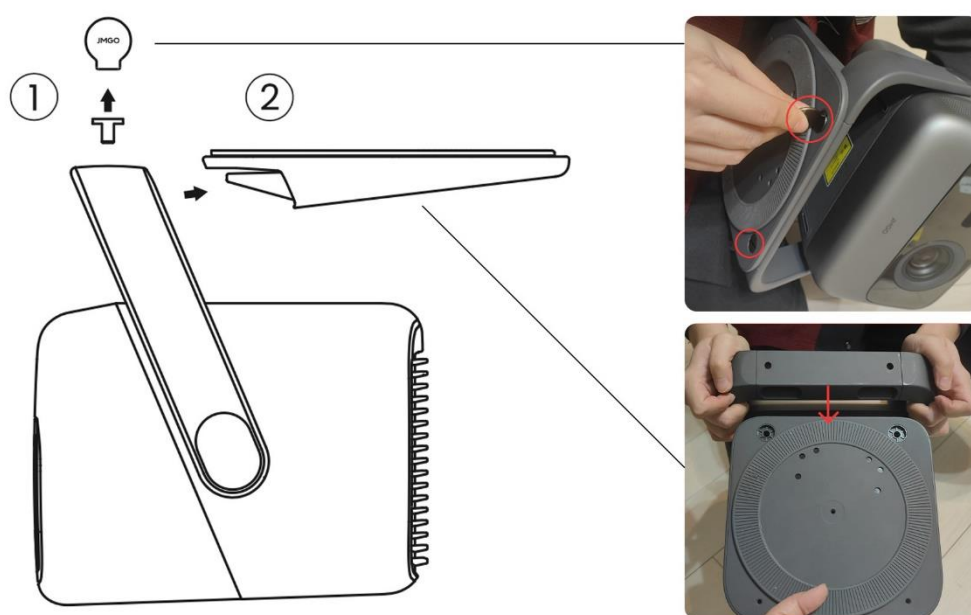


3. プロジェクター本体の台座を外す

プロジェクターを逆さまにし、プロジェクター本体の台座についている2つのマイナスねじを付属のマイナススクリューレンチで取り外します。

台座をスライドさせて取り外します。

この際、少し台座を左右に揺らしながらすすようにスライドさせるとスムーズに取り外すことができます。



※外したねじはスタンドの固定にも使用します。

※プロジェクター本体に傷つかないようにしっかり支えてください。

または、布を敷いたテーブルの上などで行ってください。

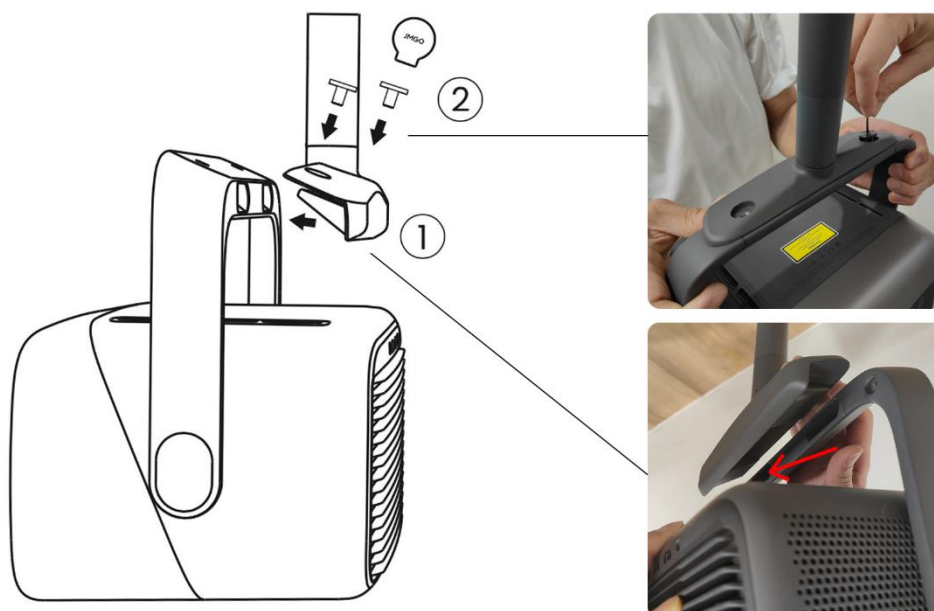
4. プロジェクター本体を T 字型ヘッドに装着する

※こちらの作業は必ず 2 人以上で行ってください

プロジェクター本体の穴と、T 字型ヘッドの突起を合わせて押し込みます。

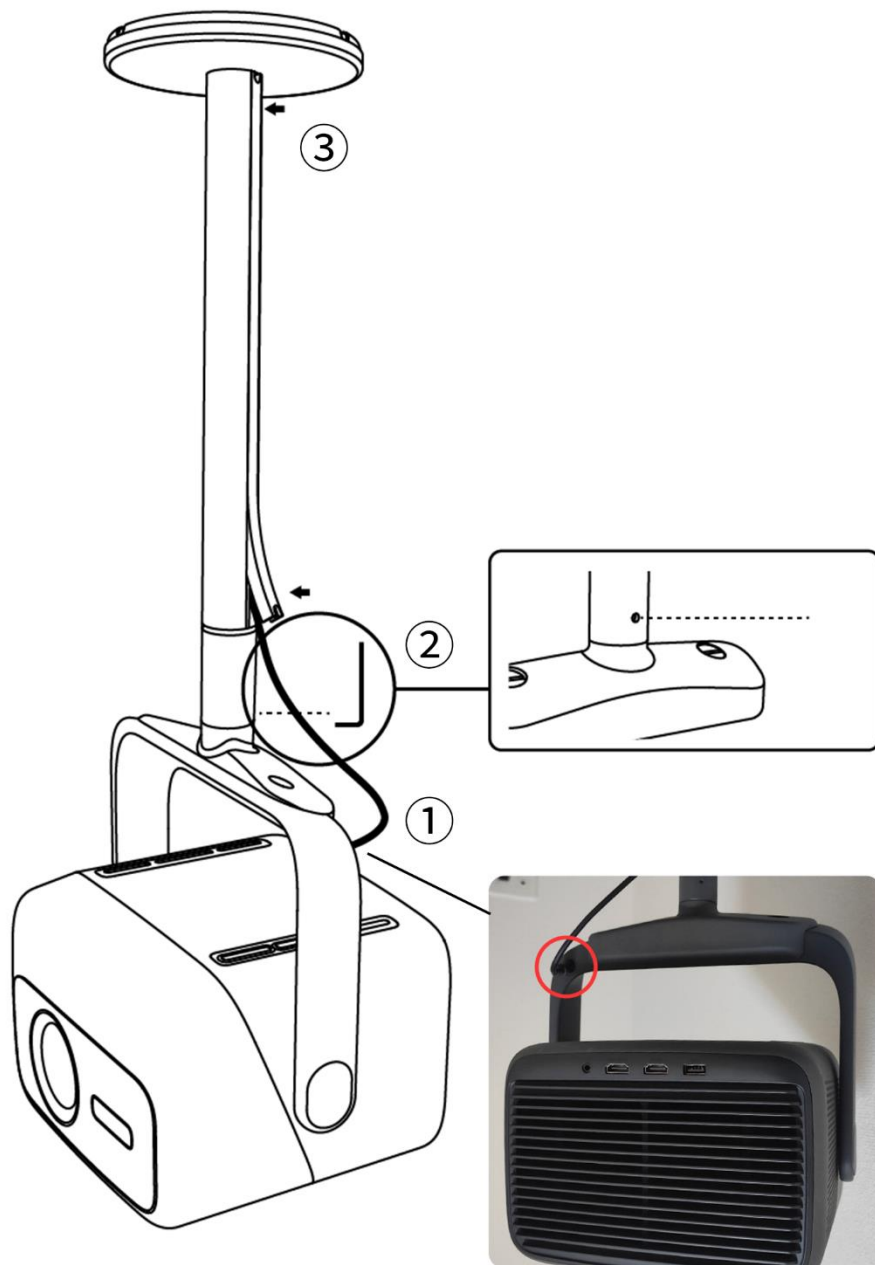
プロジェクター本体に付いていたねじを、マイナススクルーレンチで回し、固定します。

この際、プロジェクター本体が重く、落下の恐れがありますので、必ず 2 人以上での作業をお願いいたします。



JMGO

固定が終わったら赤丸部分に電源コードを接続し、投影したい角度に調整します。
最後に、支柱の溝にカバーを装着します。



※水平軸の角度を固定する場合はスタンド上部の穴に付属の六角レンチを差し込み時計回りに締めます。上記イラストを参照してください。

※水平軸を固定したまま角度調整をしようとすると、T字型ヘッドが緩み落下の恐れに繋がるのでご注意ください。

※支柱カバーをはめる時は、支柱の溝の端にあわせ少し力を入れてはめ込みます。

※プロジェクター本体から外した台座は大切に保管ください。

※マニュアルに記載されている手順はアップデートにより変更になる場合があります。

保証ポリシー

保証の有効期間は、購入日、受取日のどちらか日付の確認できる日から起算します。保証の適用にはご購入時の証票（領収書、納品書、ネット購入の場合は購入履歴が確認できるもの）が必要となります。本製品に不具合がある場合は販売店もしくはアフターサービス窓口までお問い合わせください。

保証範囲	保証期間
プロジェクター本体	1年間
付属品	1年間

保証外ポリシー

- 交換または修理の前に、個人情報とアプリケーションのバックアップをお取りください。交換または修理の過程において、個人データおよびアプリケーションが失われる場合があります。
- JMGO は個人のプライバシー保護につとめますが、修理または交換の過程における個人情報およびアプリケーションのあらゆる損害または消失について、一切責任を負いません。
- 本製品は、下記の状況において保証外となります。

購入履歴が確認できない場合、保証有効期限を経過したもの、JMGO が認証しないメンテナンス・誤用・腐食・不注意・液体浸潤・事故・改造・分解・アクセサリの不適切な使用による故障、認証されていないソフトウェアのインストールによって発生した品質問題、ラベル・端末シリアルナンバー・改変防止ラベルが破損または変更されたもの、保証書記載の製品モデルと故障したモデルが一致していない、または記載が改ざんされた場合、不可抗力による損傷、製品マニュアルに定める基準にそぐわない環境での仕様による破損、コンピュータウイルスによる不具合または損傷、ハッカー攻撃またはその他悪意のある攻撃、JMGO が認証しないソフトウェアの仕様により発生した損傷。

日本におけるアフターサービス窓口

メール：info@jmgo.jp

担当法人名：株式会社日本ビジネス開発